

平成 28 年度「地域おこし協力隊」の導入状況等について

1 「地域おこし協力隊」の制度概要

- (1) 地方自治体が、都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊員に委嘱。
- (2) 隊員は、地域おこし活動の支援(観光振興、イベント応援等)や農林水産業の応援、住民の生活支援などに従事し、あわせてその定住・定着を図りながら、地域の活性化に貢献する。
- (3) 活動期間 概ね1年以上最長3年
- (4) 総務省による財政支援(特別交付税措置)
 - 隊員募集等に要する経費 1団体あたり200万円上限
 - 隊員の活動に要する経費 隊員1人あたり400万円上限
 - ・報償費等(上限200万円)+活動費(上限200万円)
 ※27年度より、報償費の弾力化(隊員1人あたり上限250万円)
 - 隊員等の起業に要する経費(上限100万円、1年に限る。)

2 平成28年度の状況(H28年度・特別交付税措置ベース)

(1) 隊員数 511人 ・ 125団体

(2) 年度別推移

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
市町村数	4	16	24	38	58	75	104	125
隊員数	10	38	55	92	168	225	348	511

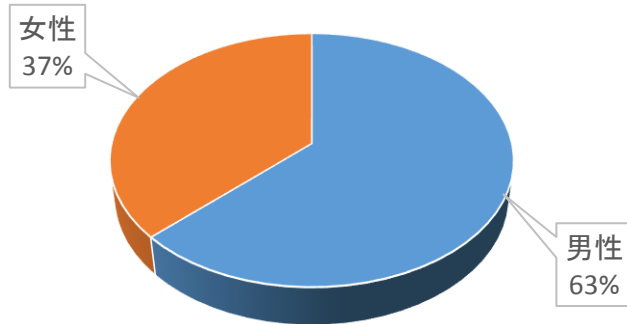
(3) 道内活用状況一覧

振興局	市町村名	隊員数	振興局	市町村名	隊員数	振興局	市町村名	隊員数	
空知 (22)	夕張市	8	日高 (7)	日高町	2	宗谷 (7)	猿払村	3	
	岩見沢市	2		平取町	2		中頓別町	4	
	美瑛市	4		新冠町	5		枝幸町	2	
	虻川市	6		浦河町	3		礼文町	6	
	赤平市	3		様似町	7		利尻町	6	
	三笠市	6		えりも町	1		利尻富士町	3	
	滝川市	8		新ひだか町	3		幌延町	3	
	砂川市	5	日高計	23	宗谷計	27			
	歌志内市	3	渡島 (7)	北斗市	2	オホーツク (9)	北見市	2	
	深川市	8		福島町	3		網走市	2	
	奈井江町	1		木古内町	1		津別町	12	
	上砂川町	5		七飯町	3		清里町	2	
	由仁町	3		鹿部町	2		遠軽町	4	
	長沼町	6		八雲町	1		滝上町	6	
	栗山町	13		長万部町	3		西興部村	4	
	月形町	1	渡島計	15	雄武町		1		
	浦臼町	1	檜山 (5)	江差町	4		大空町	2	
	新十津川町	3		厚沢部町	4	オホーツク計	35		
	妹背牛町	2		乙部町	7	帯広市	2		
	株別町	3		今金町	2	士幌町	5		
	北童町	3	せたな町	3	上士幌町	17			
	沼田町	7	檜山計	20	鹿追町	6			
空知計	101	上川 (18)	旭川市	1	十勝 (13)	新得町	19		
石狩 (2)	江別市		4	士別市		2	清水町	9	
石狩市	3		名寄市	4		更別村	4		
石狩計	7		富良野市	3		大樹町	5		
後志 (12)	島牧村		3	東神楽町		1	広尾町	3	
	寿都町		3	比布町		1	池田町	6	
	黒松内町		4	愛別町		2	足寄町	5	
	二セコ町		10	東川町		23	陸別町	3	
	真狩村		4	美瑛町		4	浦幌町	5	
	留寿都村		3	上富良野町		3	十勝計	89	
	京極町		2	中富良野町		3	釧路 (4)	釧路市	4
	倶知安町		1	南富良野町		5		厚岸町	2
	神恵内村		3	占冠村		8		弟子屈町	4
	積丹町		3	釧淵町	4	鶴居村		1	
	仁木町		1	下川町	8	根室 (5)	根室市	3	
	赤井川村	4	美深町	2	別海町		2		
後志計	41	音威子府村	2	中標津町	2				
胆振 (8)	伊達市	1	中川町	7	標津町		1		
	豊浦町	5	上川計	83	羅臼町		4		
	壮瞥町	1	留萌市	3	根室計	12			
	白老町	4	増毛町	2	計(125)	511			
	厚真町	6	小平町	2					
	洞爺湖町	4	羽幌町	3					
	安平町	4	初山別村	6					
	むかわ町	3	天塩町	3					
胆振計	28	留萌計	19						

(4) 隊員の内訳

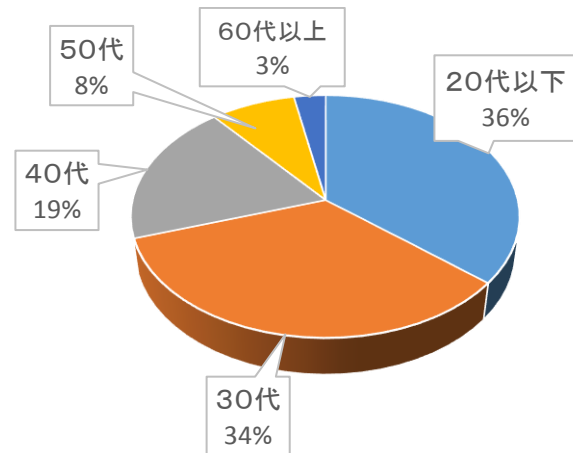
① 男女構成

隊員の男女比は、「男性」が63%(320人)で、「女性」が37%(191人)です。



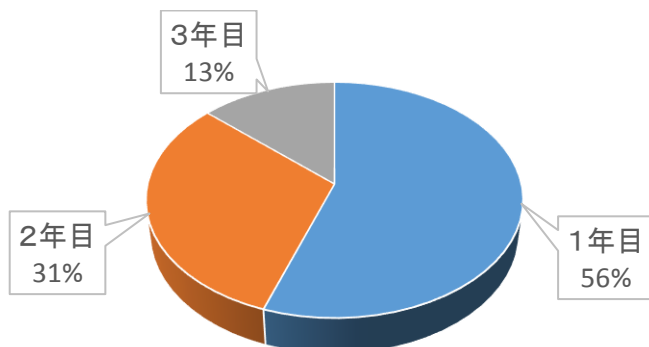
② 年齢構成

隊員の年齢構成では、「20代以下」が36%(184人)で1番多く、次いで「30代」が34%(174人)、「40代」が19%(99人)と続いています。



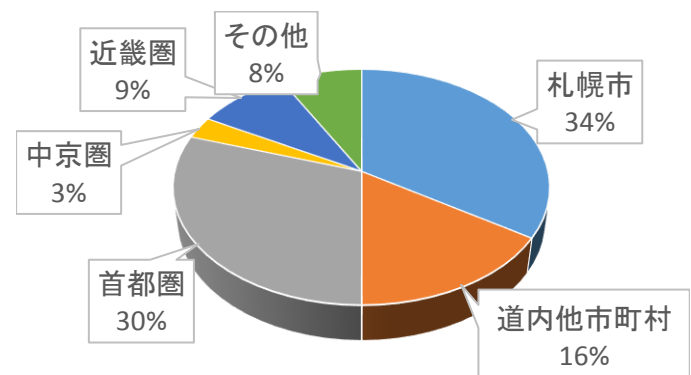
③ 活動期間

隊員の活動経験では、「1年目」が56%(283人)で1番多く、次いで「2年目」が31%(160人)、「3年目」が13%(68人)です。



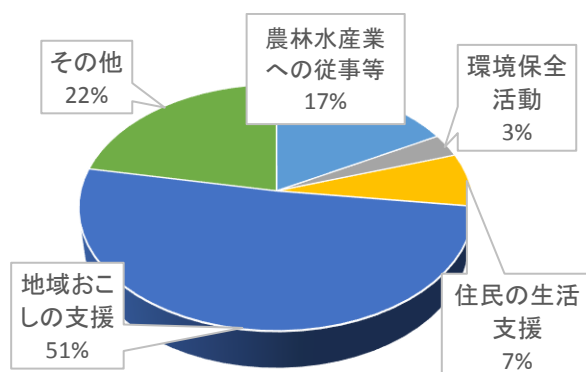
④ 隊員の前居住地

隊員の転出地では、「札幌市」が35%(173人)と1番多く、次いで「首都圏」が30%(155人)、「札幌市以外の道内市町村」が16%(83人)と続いています。



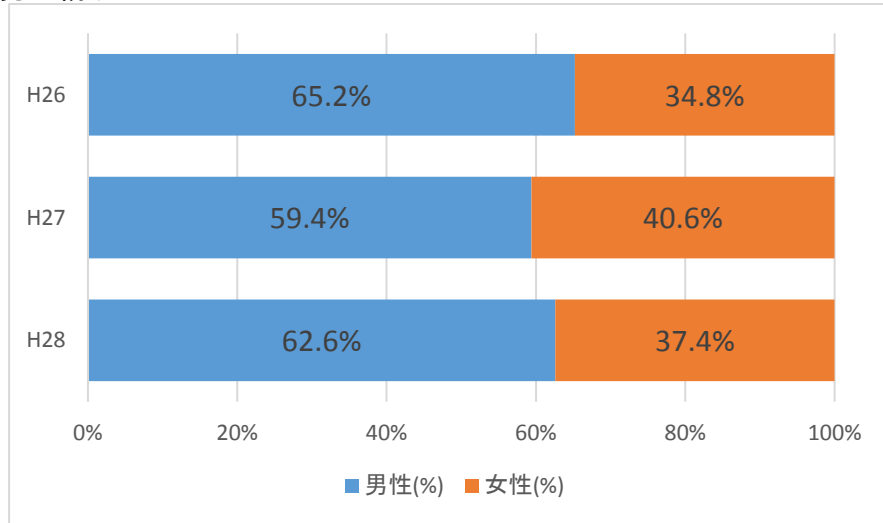
⑤ 隊員の活動内容（※従事する主な活動を回答）

隊員の活動内容では、「地域おこしの支援」で259人が活動しており、文化振興支援や観光・ふるさと納税の推進など「その他」の活動に115人、「農林水産業への従事等」で86人が活動しています。

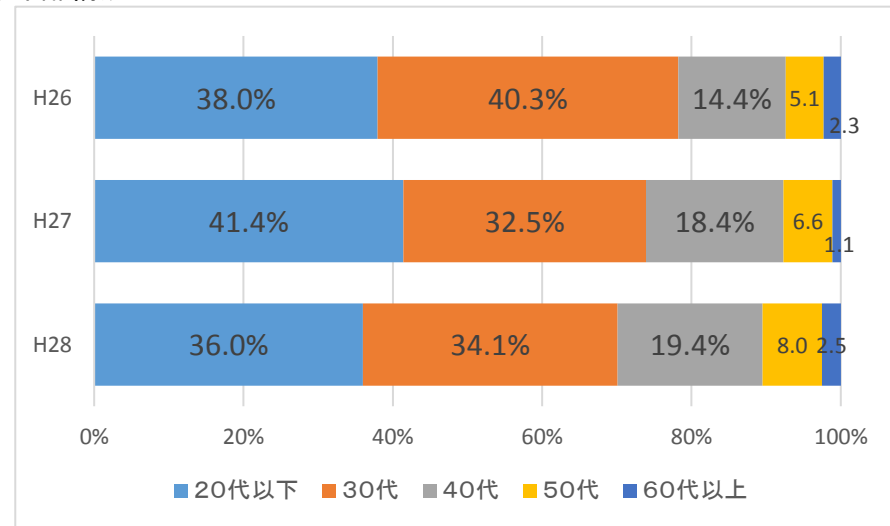


○ 地域おこし協力隊の平成26年度から平成28年度までの経年比較

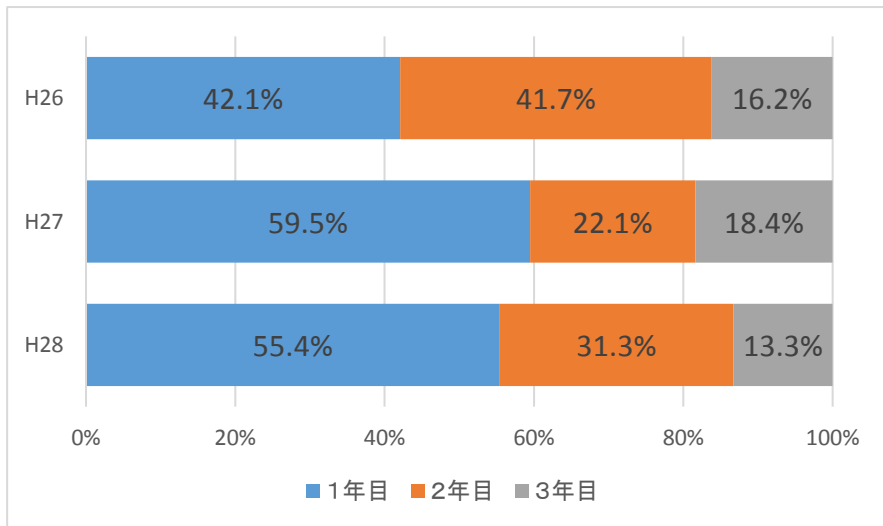
(1) 男女構成



(2) 年齢構成



(3) 活動期間



(4) 隊員の前居住地

